



# Rotary International District 2800 山形西ロータリークラブ会報

会長：東海林 健登 幹事：武田 岳彦

## 地区目標

中核的価値観のもと、時流対応の時  
～奉仕の心の醸成と実践するロータリアン～

## クラブテーマ

ロータリーの価値を改めて考え、そして楽しむ

■奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

◆点鐘：長澤 裕二 副会長

◆ロータリーソング：四つのテスト

◆司会：三沢 大介 S.A.A.

◆会場：山形グランドホテル



Yamagata West Rotary

第2946回例会

令和4年6月13日(月)

## 副会長あいさつ

長澤 裕二 副会長



「あと1年後なんだから、挨拶の仕方しっかりと練習しなさい」という東海林会長からの親心で、本日、会長挨拶を代行させていただきます。

先日、私の年度の幹事をやってもらう三澤君と初めて打ち合わせを行いました。彼の第一声は「なんで映画館なの？」というものでした。親の仕事でもないのに映画館を作って、そしてそれを仕事にしているのは不思議だったようです。今日はそのことを少しお話したいと思います。

山形大学工学部を卒業して何をするかという段になりました。ビジネスじゃない、自分が一生かかっている仕事、ライフワークを何にするかということで悩み、いろいろ考えて、映画館を作ることにしました。全世界では映画というのは常に作られています。その内、日本に来るのはごく一部です。ましてや公開されるものというのは、ハリウッドの大作とか有名な映画だけ。ちょっと映画ファンが見たいというような映画はなかなか儲からないので上映してもらえません。「キネマ旬報ベスト・テン」という映画雑誌があるんですけど、山形ではその中の半分以上公開されていなかったんです。大変で儲からない、山形に来ない映画をどう上映するか。そういう映画館を作ろうと。そう思ったのが、24歳の時です。フォーラムの第1号店、山形フォーラムをオープンしたのが34歳ですから、10年かかりました。そのくらい修行したり勉強したりというのに実際準備がかかったわけです。

そのあと10年で12スクリーンまでなりました。その後、福島や盛岡に映画館を作りました。やっぱり山形だけでは生き残れないということで作り始めたわけです。

40代になって初めて、第2の創業というべきシネコン化を図りました。2000年にソラリスを作ったのが最初です。それまで、フォーラムでは飲食禁止の形でやっていたのを、コンセプションというのをちゃんと作って、飲食可の映画館に切り替えました。そのあと山形のフォーラムを移転したり、八戸に作ったり、盛岡のフォーラムを移転したり、那須塩原の話が来て新たに作ったり、東根に作ったりということで、どんどんシネコン化していきました。

現在、7つの街に58スクリーン運営しています。山形ではロードショー作品が大体150本くらい。そのほかにアート作品などが250本くらい、合わせて400本ほどを上映しています。コロナでお客さんが7～8割に減っていますので、なんとか今期頑張って赤字作らないようにしたいなと思っています。ありがとうございました。

## 幹事報告

武田 岳彦 幹事

- 本日、米山奨学生のハオ君に来ていただいておりますので、奨学金をお渡ししたいと思います。
- 6月18日土曜日18時に、最終クラブ協議会が開催されます。場所は四山楼になります。理事、役員、そして出向者の皆さま、どうぞよろしくお願いたします。最終クラブ協議会までに、それぞれの報告書をまとめていただいて、事務局に提出をいただければと思います。よろしくお願いたします。

## 米山奨学生あいさつ

ドアン・ミン・ハオ さん

私は、大学で文化心理学を研究しております。これから皆さまの応援をいただいて、たくさん勉強とともに体験して、日本とベトナムの関係に役に立てるとうれしいなと思います。よろしくお願いたします。

## 委員会報告

### 親睦・家族委員会

会員3名、奥様が7名、6月に誕生日を迎えられます。おめでとうございます。



## 子供食堂立ち上げ支援事業

地区からの補助金を活用した「子ども食堂立ち上げ支援事業」が、コロナ禍の影響で遅れましたが無事に完了しました。

昭和オートリースさんの一階フロアを無償で提供していただき、厨房設備を備えた子ども食堂が完成しました。

当初は、関係者を招いての開所式を行い地域にお披露目をする予定でしたが、コロナ禍のなかで、食の提供を自粛して状況であり、看板贈呈のみとさせていただきました。



今後は、松山地区周辺の経済的に適切な食事をとることのできない子どもや孤食の子どもたちなどを対象に、居場所と食を提供する拠点として活用される予定です。

## ファイヤーサイドミーティング&西山会

6月10日(金)味の里ばんだいにおいて、坂部登氏を講師に迎えファイヤーサイドミーティング&西山会が開催されました。

2016年当時長期特別委員会坂部委員長が行った会員アンケートをもとに西ロータリークラブの遍歴や進むべき方向性に関してご講話いただきました。

後半には、プログラム委員会のメンバーも合流し、楽しく有意義な会になりました。



## ニコニコBOX

〈6月13日〉

**結城和生さん**／急な卓話に感謝

市村清勝さんの代わりに抜擢されました。戸田委員長の指名で。市村さんは私の会長の時の幹事でしたので、助けて頂いた彼への恩返しのため喜んで引き受けました。

**飯田喬之さん**／さすがプログラム委員会

急な講師変更にもかかわらず、結城補佐のピンチヒッター。ご苦労さまのニコニコです。

**戸田正宏さん**／結城和生さん、代役ご苦労様です

本日6月13日は戸田屋正道の創立記念日です。朝、神主さんをお呼びして会社の発展と永続をご祈念しました。

**安部弘行さん**／先週の合同委員会、おかげ様で74名の方から出席いただきました。ありがとうございました。

## 会員卓話



### 5SRCの特徴について

結城 和生 氏

国際ロータリー第2800地区  
ガバナー補佐

私はガバナー補佐として出させていただいて、ガバナーの意見を皆さんに伝える役目かもしれませんが、今回は僕が担当している5つのクラブがありますので、5つのクラブを訪問した中で、いろんなクラブでいろんなことを感じたままに、それを述べさせていただきたいと思います。

上山ロータリークラブ、山形西ロータリークラブ、山形東ロータリークラブ、山形中央ロータリークラブ、山形イブニングロータリークラブ、という5つです。

上山は1957年創立64年目、西ロータリークラブの1年先に作られたクラブであります。主に社会奉仕活動に注目をしていたので、皆さんがどういうふうなことをやっているか、ということを紹介したいと思います。

上山は人数が少なく、18名のクラブです。奉仕活動は市民と共に、高校生が中心です。あとは行政と福祉施設関係者たちと一緒に活動をされています。市の特徴でもありますが、養護施設だとか養護学校、療育センター、老健施設など、他の市町村に比べて多い市でありますので、いろんなそういうことがさかんに行われているようでもあります。

各周年事業として、公共施設に時計台とか、斎藤茂吉の記念館に行くと、出羽ヶ嶽像があります。上山出身の関脇までなったという力士であります。あとは斎藤茂吉の歌碑、あと、桜の植樹などのさまざまな寄贈。桜の植樹は茂吉記念館のあそこの公園が、結構広い敷地なんですね。そこに明治天皇が来られた、「行在所」だともありますし、いろいろなところに桜を植樹されている。あとは上山市の、これは以前の周年事業でやったことですが、上山市のクアオルト事業、市民挙げてのクアオルト活動の協力として経塚山清掃を継続しております。今年は障がい者施設のコロナ対策関連寄付の協力をしているようでもあります。

山形西クラブは、ご存じのように1958年創立で63年目、会員数99名です。会員数が多いということと、年齢層が、幅広いです。遠藤栄次郎さんを筆頭に、91歳から、同じく遠藤さんの弁護士さんまで、37歳でしたか、非常に年齢幅のあるクラブでもあります。

ちょっと僕個人ですけども、多すぎて顔と名前が覚えられないことがあって、対面しない例会が続くと一気に距離感が出てしまうな、ということを感じました。その対策としてファイヤーサイドミーティングをかなりきっちりやっていることと、各種フォーラム、今年はちょっと少なかったように思いますけども、各種フォーラムで意見を言い合う場が、そういう年齢差を感じさせないクラブにしてるんだろうなと思います。

あと周年ごとの記念誌ですけれども、私も50周年誌ですね、細谷さんが委員長でやられた時に加わったんですけども、その時に見た10周年と20周年の記念誌ですね、素

晴らしく立派です。これはぜひ機会があったら読んでいただいて、目を通していただきたいなと思います。

ぜひそういったこともファイヤーサイドミーティング、あるいはプラス、ミドルの年齢層にも上げて、意気込みのある創世期の話が続けてやってほしいなというふうな感じがしました。

社会奉仕活動ですけれども、ご存じのようにネパールの学校建設、あと病院の水道事業の支援、ちょっと前には東日本大震災後に石巻被災者市民との芋煮会交流。動物愛護運動、山形駅前や霞城公園の清掃活動、子ども食堂、今年は子ども食堂設立への協力をしてございます。これは地区補助金を活用しての事業でもありました。

課題として、より大きな事業への取り組みをもっとすべきじゃないかなと感じがします。

上山の場合はやっぱり会員拡大が課題だと思います。1番の課題ですね。

山形東ロータリークラブですけども、1987年の創立ですの34年目。31名です。会員同士の趣味の活動が非常にさかんで、山登りの会とか、ゴルフもそうですけど、いろいろ数え上げると5つ6つあるくらいの趣味の活動はされています。

事業遂行のための結束は特徴があるというふうには書いたのは、10周年、20周年の時にフィリピンに出かけて行って学校の建設をしたり、校舎の補修をされているというのは僕も知りませんでしたけど、こういってことがやれるクラブなんです。だから31名は今ちょっと、最初の会員も残っていると思いますけども、新陳代謝はあるとは思いますが、ずいぶん底上げになって、年齢層がずいぶん上がってしまっているというか、結構若い人が入らなくなっている。ちょっと仲良しクラブになりすぎてるんじゃないかなという感じが、表現が悪いですけども、そういう感じがしました。

社会奉仕活動とすれば、菅沢荘の夏祭りとか、サニーヒルの山寺訪問とかは継続的にやっているようです。心身障がい児とともにサマーキャンプ、こどもの日ふれあいキャンペーン、腎バンクキャンペーン、今年はAEDを寄贈し

たというようなことも新聞で取り上げられておりました。ここもやっぱり課題は会員拡大だろうと思います。

中央ロータリークラブですが、中央ロータリークラブは創立28年目ですね。若い会員が多くて、女性会員が特に1番多くて、現在6名いらっしゃいます。

社会奉仕活動とすれば、千歳山の松を守る会での植樹の継続、千歳栄さんとか、千歳不動産とかが結構その植林とかそういった関係者がいたようで、ずいぶん早くから植樹のことはとてもさかんに行われているようです。野草園での桜の植樹ですね、野草園も僕も好きでよく行くんですけども、あそこには桜が20種類くらいありますね。その中の1つを植樹されています。日本一の芋煮会プレイベント、これは福祉事業でありますけども、ふれあい芋煮会の開催をされております。今ちょっとコロナで休まれているようです。あと、被爆ピアノ平和コンサートの開催をされています。これは2年継続されていますね。

あと、女性の視点での気配りからか、例会がとても明るくて、いきいきと感ずります。コロナ禍の状況のもと、SNSでの情報交換を非常に活発にしているようでもあります。特にクラブ協議会に出るともう若い人ばかりで、本当に年寄りが入る隙間がないというふうなぐらい若い人が多くて、活発ですね。意見交換も活発。平気で相手を「何やってるんだ」ということが言えたり、そういうことのやれるクラブで活発だなと思いました。

課題は僕は特にないと感じました。これからもっと人数が増えるかもしれませんが、やっぱりああいう状態で若い人が増えていけば頼もしいなという感じがしました。

一方、山形イブニングロータリークラブでありますけども、まだ22年目の創立で、2000年の時に設立されました。初めての夕方例会のクラブでありまして、ご存じの通り、勤務後というふうなこともあって、非常に自由さがあるように感じました。それで活発さを期待したんですけど、20周年の事業をかなり一生懸命やったかして、ちょっと疲労が出てるもようでも退会者が続出しちゃって、それで人数が30人ぐらいいたのが23人ぐらいになってしまったというようなことで、また、退会をしないで休会扱いにし



たり、いろいろ工夫をされているようでありますけど、なかなか戻ってこないというようなことがあります。西クラブから人を分けてもらえないかみたいなことを言われました。がんばって会員拡大をしていただきたいと思います。

奉仕活動はいろいろやってるんですけども、山形市子ども会育成連合会主催のかけっこリレー・駅伝大会、ドッジボール大会の支援とか、高校生ガリバーン教室への支援、東日本大震災復興支援、気仙沼さんま祭りin山形への協力、谷柏田植踊の支援、山形家庭少年友の会への支援。今年は県のサッカー協会主催の小学校のサッカー教室の協力なんかもやっておりました。

全体的に見てもこういうコロナの影響をもろに受けていて、なかなか思うように例会がリアルでできていないクラブが多いんですけども、山形西ロータリークラブがもっとも先にリモートでやられたクラブとして、注目をされています。

ほぼ1年を顧みて書きましたけど、会員拡大の重要性が、西クラブで話してもあまり影響はないのでありますが、やはり創立時の思いというのは、どこのクラブでも立ち上げる時の力というのはすごくあったはずなんです。それがいつの間にか忘れられてしまったり、弱体化したりというようなことがあるので、創立時の思いをぜひ継続してもらいたいということをお願いしてきました。

高齢化現象は誰でもどこのクラブでもやってくるわけで、そういったことに対しても、今の時点だけを甘んじていても、やっぱり10年後20年後が非常に寂しくなってしまうためのやってきたのかわからないというようなこともありますので、そういう意味では会員拡大というのはただ数を増やして勢力を強めるだけじゃなくて、若返りを図るという意味では、常にそういうことをやっていかなくちゃならないんだろうなと思いました。これから何年続くかわからない各クラブでもありますが、次につながる会、クラブにしてもらいたいと思いました。

あと、魅力的なロータリークラブになるためにはどうするか、ということ。親睦と学びと奉仕を通じて社会に貢献する団体ですが、奉仕活動というのは十分に考えてやらなくちゃならないことは当たり前なんですけども、やはりこうやって見ますと、なかなか社会に対しての訴える力は少し弱いし、ちょっと矮小化されている傾向があります。西クラブがやった海外での、ネパールでの活動みたいな、ああいったことばかりすることもできないかもしれませんが、1つの事業に向かって全員が集まって物事を考えていくというふうなこともとても大事なところだろうなと思います。

それで、1つの方法とすれば、地域のロータリーの合同の事業なんかあっても、社会奉仕活動があってもいいんじゃないかな、と個人的には思いました。言うのは簡単、やれるのは非常に難しいかもしれませんが、ちょっと思いました。山形市内であれば、例えば霞城公園の清掃でも、こっちは何ロータリー、こっちは何ロータリーというふう

に、7つぐらい集まれば、いろんな清掃活動がやれて、それでまたロータリークラブのPRにもなるでしょうし、存在意識が高まると思いますし、そうすれば若い人も入ってくるんじゃないかなと、僕は思いました。

蔵王の樹氷再生問題。これもやっぱりよそのクラブを回ってみて、全体として研修会をやる場がないだろうかと、IMでも取り上げたいなと思ったので、市村さんに提案をしました。非常に市村さんも山登りが好きな人間なので、ちょうど資料をいっぱい集めてスクラップしてましたね。なんかしたいなと、ちょうど僕が声をかけたら、すぐその日のうちに資料をいっぱい持って僕のところに来たんですけど、それも本当に自分でも個人的に深刻に考えてるんだ、というようなことを言ってたので、ちょうどよかったかなと思ったりもしました。

また、今年是全国規模にロータリーデーとして取り上げてやったんですけども、やっぱりコロナでくじけてしまったような感じがちょっとあります。ご存じかどうかですけども、日本全国の海岸線の掃除ですね、清掃活動を全国で一致してよーいドンでやろうということ、千葉か茨城かのロータリークラブで提唱されて、それが全国的に取り上げられて、ガバナーの指示のもとに鶴岡と酒田はやられたんですけども、内陸はやっぱりそういうニュースが、やってないから情報としてあまり伝わらないで来てしまいました。

だからそういったことを一大イベントでやれば、ロータリークラブの魅力がぐんと高まるんじゃないかなという感じがしました。もっともっと、そういうことで議論をしながらいいことを、探しながらですね、市民のために、国のために、地域のためにいろいろやれるようなものをやるんじゃないかなと思いましたので、そういった課題として取り上げてみました。

やっぱりよそのクラブへの理解というのは僕もこういう立場になってやっとわかったんですけども、なかなか理解をしたこともありませんでしたし、場に行ってみると、例会だけのメイクだとなかなか難しいかもしれませんし、やっぱり執行部らと話をしたりすることでまた考えることも起きるんじゃないかなという感じがしました。

イブニングクラブに行った時、僕の同業者がおりませんでした。歯医者は余るほどいるから、誰か「この人」と言った時は僕も手伝いするから呼んでくださいということを書いてきました。そういうことを皆さんで連携をしながらやれば、もっと拡大が易くなるかもしれないですね。

最後、各クラブ、例会場を全部書きました。例会は1つのサロンでもありますし、ちゃんとした食事を食べて、心も豊かになって、みんなと話ができるというような場にしたいと思います。

以上、ちょっと雑駁な話で恐縮ですが、僕の話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

本日出席 (6 / 13)	会員総数	出席会員数
	99名	59名 (Zoom参加者7名含む)